

平田篤胤、今再び

企画展・平田篤胤大人没後170年記念展

全国的に名を馳せた国学者として知られる、近世秋田が生んだ平田篤胤。その没後170年を記念して、赤れんが郷土館、佐竹史料館、平田篤胤佐藤信淵研究所(彌高神社内)の3施設の主催で、篤胤の業績と思想を広く紹介します。

赤れんが郷土館と佐竹史料館の2会場で実施。いずれも中学生以下の入館料は無料です。

展示期間 9月7日(土)～11月10日(日)

「平田篤胤の世界」

会場▶赤れんが郷土館☎(864)6851

時間▶9:30～16:30 入館料▶200円

篤胤の根本思想のひとつの「幽冥界・神仙界」の研究を中心に解説します。展示テーマを「生涯と事績」「篤胤古道学の展開」「国学の発展」などに分け、篤胤が使っていた机や、ゆかりの品(七生舞の図、天の岩笛)などと一緒に紹介します。

「平田篤胤の学問 今へ」

会場▶佐竹史料館☎(832)7892

時間▶9:00～16:30 入館料▶100円

平田篤胤の学問が与えた秋田県内への歴史的な影響を中心に解説します。展示テーマを「著作と遺墨」「秋田の門人」「秋田の国学の今」などに分け、篤胤の肖像画や装束類などと一緒に紹介します。

*両館とも、展示替えのため9月6日(金)まで臨時休館します。



短冊「さかしらに」(篤胤筆)

明德館は今年で30周年!

中央図書館明德館を会場に、開館30周年記念事業の一環として次の催しを行います。参加無料。ぜひお越しください。申し込みは、いずれも中央図書館明德館へ。☎(832)9220

館長講座 スライドでみる 文化財保護

9月25日(水)13:00～14:30
26日(木)10:00～11:30

明德館の小国館長がスライドを使い、貴重な国宝や重要文化財などを紹介しながら、文化財保護のしくみなどについて話します。両日とも同じ内容です。先着各40人。

申込開始 9月10日(火)9:00から

市民文化講演会 中央図書館明德館と 秋田の国指定庭園の建築

10月6日(日)14:00～15:30

秋田公立美術大学の澤田享教授が、明德館の建築と如斯亭・池田家の庭園建築について話します。先着50人。

申込開始 9月11日(水)9:00から



法隆寺金堂壁画

赤れんが館 コンサート

10月6日(日)

昼の部14:00～

夕の部16:30～

一般200円 中学生以下無料



コンサートの様子

小学生以上が対象です。パンフルート奏者を招いての演奏を予定。着席して鑑賞を希望されるかた(各回定員100人)は、申し込みが必要です。ただし、立ったままでもお聴きいただけますので当日直接会場へどうぞ。なお、お車での来館はご遠慮ください。

着席整理券の申し込み(定員超の場合は抽選)

往復はがきに、住所、氏名(2人まで。氏名も2人分記入)、電話番号、希望の部(昼か夕)を明記してお申し込みください。9月15日(日)必着。〒010-0921 大町三丁目3番21号 赤れんが郷土館「赤れんが館コンサート係」☎(864)6851

弥生っこ 村まつり

10月12日(土)10:00～14:00

御所野の史跡地蔵田遺跡 参加無料

- 巨大火おこし器での採火式
- 弥生体験(餅つき、火おこし、勾玉作り、アケビ細工)
- 貫頭衣(弥生時代の服)の試着
- 和太鼓演奏
- 軽食販売、フリーマーケット



当日行うフリーマーケットの出店者を募集します。出店無料。申し込みは、村まつり実行委員会事務局(文化振興室内)へ。☎(866)2246





千秋美術館の
とっておき情報を
まとめてご紹介

に行こう!

重要文化財
愛染明王像
平安後期
(展示期間・前期)



学芸員・米山のオススメ

企画展の中から、千秋美術館の学芸員が注目の一品を紹介します。

人間の愛欲、欲望、執着など、あらゆる煩惱を菩薩心に変える力を持つ愛染明王。大きく目を見開いた強い怒りの表情ながら、どこかあたたかさの漂う作品。絵画としては、現存する最古の愛染明王像です。

平安時代の人々が祈りを捧げた、美しい仏画をぜひご覧ください!

千秋美術館企画展

く京にきらめく、珠玉の日本美術

うるわしの玉手箱

細見美術館名品展



重要文化財
芦屋霰地楓鹿図真形釜
(展示期間・前期)

【前期】

9月14日(土)~10月14日(月・祝)

【後期】

10月16日(水)~11月10日(日)

*10月15日(火)は展示替えのため休館します。

10:00~18:00(入館は17:30まで)

一般800円(640円) 高・大学生600円(480円) 中学生以下無料

*上記の()内は前売券の料金です。千秋美術館、caoca広場(秋田駅トピコ内)、ローソンチケット、さきがけ大町センターなどでお求めください。

観覧料

日本美術のほとんどの分野・時代を網羅したコレクションが、「日本美術の教科書」と称される京都の細見美術館。今回の展覧会ではその膨大な作品の中から、仏教美術、茶の湯釜などの工芸、近世絵画に焦点を当て、国指定重要文化財を含む名品の数々約100件を紹介します。ぜひお越しください。

前期のおもな展示作品…◎虚空蔵菩薩像(鎌倉前期)、◎熊野十二社権現懸仏(鎌倉後期)、消息 いわ宛(豊臣秀吉筆・桃山時代)、志野茶碗 銘 弁慶(桃山時代)、伊勢物語図色紙「大淀」(俵屋宗達筆・江戸前期)、鶏図押絵貼屏風(伊藤若冲筆・寛政9年) *◎は重要文化財。

問い合わせ・講演会の申し込み 千秋美術館☎(836)7860

企画展関連行事

ギャラリートーク(作品解説)

直接美術館展示室へ。展覧会チケットが必要です。

■細見美術館館長のスペシャルギャラリートーク…細見良行館長が作品の魅力を紹介しします。9月14日(土)11:00~

■ギャラリートーク…千秋美術館学芸員が解説しします。10月5日(土)と11月2日(土)、両日とも14:00~

講演会「女と男の装身具」

桃山時代の男女のおしゃれについて、千秋美術館の小松大秀館長が話します。美術館3階講堂で。受講無料。先着50人。

日時 10月14日(月・祝)、14:00~15:30

申込 9月24日(火)9:30から千秋美術館へ

点茶席(協力:茶道裏千家 安倍宗琴社中)

お茶とお菓子を準備しします。美術館1階口ビーで。参加料300円。特別な作法は必要ありませんので、お気軽に直接会場へ。

日時 9月21日(土)と10月20日(日)、両日とも13:30~15:30



千秋美術館
連続講座(全5回)
「入門! 西洋絵画」

第1回 西洋絵画入門の入門

~海外巨大美術館の歩きかた~

9月14日(土)14:00~15:30

千秋美術館3階講堂

5回の連続講座で、聖書の宗教画から印象派まで、西洋絵画をわかりやすく解説しします。第1回は、パリのルーブル美術館とロンドンのナショナルギャラリーを中心に、楽しく安全に海外巨大美術館を満喫する方法。講師は、千秋美術館の小松大秀館長です。受講無料。先着50人。

申し込み 9月9日(月)9:30~
千秋美術館へ☎(836)7860